1977 年 12 月 3 日第三種郵便物認可（毎月 1・2・3・5・6・7 の日発行）2015 年 1 月 4 日発行 SSKP 通巻 5912 号

ＳＳＫＰ　はれのちくもり

棕櫚亭通信　第 68 号　　年末年始号

今年もよろしく
お願いします

ピアス 施設大規模修繕が終了しました！

８月４日から１０月１０日までの約３ヶ月間、多摩棕櫚亭協会ビルの大規模修繕工事が行われました。

工事中による使用不可だけではなく、小さな建物の限られたスペースゆえ、昨日使えていた場所が突然荷物で埋め尽くされ、いつしかトイレまで荷物置き場となり、更衣室も日々変更したりと、利用しにくい日々が続いたのではないかと思います。

棕櫚亭利用者のみならず関係機関の方々にも大変なご迷惑をおかけするとともに多大なるご協力をいただきました。あらためて感謝申し上げます。

工事が始まる前の業者との打ち合わせの中で刺激を受けたものは、専門知識の話しの面白さと書類作成の正確さと早さでした。専門知識に関しては、聴いているときは面白く時間が経つと忘れてしまうものがほとんどでしたが…。書類作成はタイトなスケジュールの中でもミスなく期日内に仕上げてもらいました。収入を得るためにやるべきことをやるという当たり前にシビアな姿勢を見習わなければなりません。

いざ工事が始まると予定通りに進まなかったり、調整不足もあり多少の行き違いもありましたが、棕櫚亭利用者の方々と職員の協力体制、職人さんのラストスパートのおかげで工事自体は無事工期内に完了しました。ただ担当としては、補助金がまだ入金されていない現段階では「まだ全然終わっていない！」という思いで、もうひと踏ん張りです。

大規模修繕工事によりアメニティも改善され、また同時に書類や荷物の整理も行い、新しく家具を置いたりして少しずつ形も整ってきましたが、形を整えることはお金をかければ出来ることです。整えたことで満足して終わるのではなく、これからの使い方が大事です。竣工直後に早くも傷ついている床を見ながら、がっかりしている業者の苦笑いが忘れられません。その傷が業者の仕事に対する棕櫚亭の答えのように見え非常に恥ずかしい思いをしました。伝えた感謝の気持ちや言葉が嘘でないことを証明するのは今後の使い方にかかっているかと思います。そして棕櫚亭を利用する方にとっても働く職員にとっても使いやすい場所になればと思います。　（修繕担当 本部 北村有志）

1977 年 12 月 3 日第三種郵便物認可（毎月 1・2・3・5・6・7 の日発行）2015 年 1 月 4 日発行 SSKP 通巻 5912 号

役員の改選が行われました

平成２６年１１月１６日（日）、多摩棕櫚亭協会理事会・評議員会が開催され今期の役員改選が行われました。新しい顔ぶれは以下の通りです。

役　員

理　事　長	天　野　聖　子
理　事	関　戸　勉
	谷　水　勝　宏
	林　瑞　哉
	小　林　由　美　子
	（新）高　橋　し　の　ぶ
監　事	梅　林　邦　彦
	小　野　孝　嘉

評議員

評議員	石　川　義　博
	君　成　田　弘　志
	松　尾　洋　一　郎
	丸　畑　隆　國
	比　留　間　敏　郎
	上　滝　彦　三　郎
	伊　澤　雄　一
	加　藤　和　貴
	目　黒　陽　子
	山　地　圭　子
	工　藤　由　美　子
	（新）中　澤　二　朗
	（新）吉　本　佳　弘

今回の改選では、理事・評議員合わせて３名の方が新しく加わりました。その方々をご紹介したいと思います。

まず外部から評議員として中澤二朗さんをお迎えしました。中澤さんは長年、新日鐵ソリューションズで人事部長を務められ、組織にまつわる様々な事に豊富な経験をお持ちの方です。前回号でご報告した「迫熱教室ｉｎ棕櫚亭」の講師も務めて下っていて、次の組織を作る際にも非常に頼りになる存在です。今後は研修講師だけではなく、組織運営の方にも力を貸していただけたらと思い評議員を引き受けて頂きました。

その他の２名については内部委員となります。まずは、理事の高橋しのぶですが、現在、当法人のピアス施設長と統括会計責任者を務めております。今までは評議員をしておりましたが、今後は理事として次の組織を担っていく事となります。もう一人の吉本佳弘は、ピアス副施設長として、目まぐるしく変化する現場を中心となって支えている次々世代の職員です。今後は彼らの世代と、次期経営世代が一緒になり組織を運営していく事となります。

新・評議員　吉本佳弘より

このお話を頂いた時に自分が棕櫚亭に就職した時のことを思い出しました。

当時は就職氷河期でなかなか採用されず、さらに『本当にこれでいいのか』と希望していた進路を迷ってしまい、意欲的になれずにいました。次第に友人たちは内定をもらい始め、このままフリーターかなと考えていたころに、知りあいの社協のスタッフから『人と関わることが好きなんだからやってみたら』と棕櫚亭の求人があることを教えてもらいました。

介助者や保育補助などの経験はあったのですが、人と関わることが得意とは思っていなかったのでびっくりしました。
そして今年で入職して 15 年目になります。今まで棕櫚亭Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・ピアス、に勤務し、生活・就労の支援にたずさわってきました。今はピアスで副施設長をさせて頂いています。就職に悩んだ私が障害ある方のお手伝いというのも皮肉な話ですが、人の選択に寄り添う就労支援はやりがいもあり、充実した日々を送っています。しかし対人援助職という答えのないこの仕事はなかなかに難しく、自分のいたらなさを感じる機会が多いです。それでも何とかやってくることが出来たのは利用者の方々を初め、上司や諸先輩方、後輩達の支えがあったからだと思います。
自分が評議員として何が出来るだろう？考えてみてもなかなか答えは出ませんが、現場の意見や思いなどを吸い上げて法人の運営に活かすことができればと思っています。皆様どうぞよろしくお願いいたします。

今期は平成２６年１１月１９日～平成２８年１１月１８日の２年間です。天野理事長最後の任期となりますので、組織継承の総仕上げの時期でもあります。この大切な時をこの役員・評議員総勢２１名で超えていけたらと思っております。

地域活動支援センター　なびぃ主催～心の病を持つ当事者の家族のための講座～

家族 SST から学ぶ家族としての接し方

心の病を持つ当事者の家族として、今後のことを考えるとこの先どうなってしまうのか？日々接しているけど相手の考えていることや思いがわからなくて今の自分の接し方がよいのか不安になることはありませんか？
心の病を持つ方が元気になるために、共に生活し日々向き合っているご家族も一緒に元気になっていくことが大切だと思っております。この講座を通じて今までの事を振り返っていただき、これから先の事を考えていくきっかけにしていただければと思います。

【日時】　平成 27 年 2 月 7 日（土）　13：30～15：30

【場所】　社会福祉法人多摩棕櫚亭協会
法人本部ビル　２階
（JR 南武線谷保駅北口より徒歩 2 分）

【講師】　高森　信子先生　～家族 SST リーダー～
【講座内容】　『家族として寄り添えること』
※講義後に高森先生との質疑応答の時間も設ける予定です
【定員】　３０名　※定員になり次第、締め切りとさせていただきます
【参加費】　無料

お申込み方法　電話にて氏名と参加人数をお知らせ下さい
※締切　平成 27 年 2 月 5 日（木）

＜申し込み連絡先＞　社会福祉法人多摩棕櫚亭協会　地域活動支援センターなびぃ
☎０４２－５７１－３１０３　受付時間：火～土曜日　１３：００～１８：００

1977 年 12 月 3 日第三種郵便物認可（毎月 1・2・3・5・6・7 の日発行）2015 年 1 月 4 日発行 SSKP 通巻 5912 号

各施設からのお知らせ

本部より

3 月 理事会

オープナーより

3 月 ネットワーク連絡会議

（ハローワーク共催）

ピアスより

2/16（月） CES 報告会

（CES:発達障害の方向け･コミュニケーションスキルアッププログラム）

就職者フォローアップ CES プログラムから生まれた、ピアス独自の「エピソードセッション」の紹介を含む、現状の成果と課題をご報告いたします。

棕櫚亭Ｉより

1/15（木）に、毎年恒例の初釜お茶会があります。

また、棕櫚亭Ｉメンバーの絵画が展示されている、立川社協あいあいステーション（伊勢丹 6F）が 2/16 をもって閉所となります。閉所前に、ぜひお立ち寄りください。

なびぃより

1/2（金）11：30～14：00

例年通り、お正月の開所を予定しています。

2/7（土）家族講座（前ページ参照）

編集後記

2014 年も大変お世話になりました。いつの間にかストーブなしではいられない季節となりましたが、棕櫚亭では、利用者さんやスタッフともども、寒さに負けじと元気な挨拶が飛び交っています。簡単ではございますが、こちらの通信にて、近況報告も兼ねた年末年始のご挨拶と代えさせて頂きます。寒い日が続きますが、風邪などひかれませんように、どうぞお体ご自愛ください。

その他、最新情報につきましては、棕櫚亭協会のホームページ（http://shuro.jp/）をご覧ください。

【編集】国立市富士見台 1－17－4 ピアス内
はれのちくもり編集委員会　　Tel　042-575-5911
【発行】特定非営利活動法人　　障害者団体定期刊行物協会
〒157-0073　世田谷区砧 6－26－21
Tel　03-3416-1698
【定価】100 円